

Art Obulist 2023

蓮沼昌宏 展「消防と走馬灯」

Masahiro Hasunuma Exhibition "Firefighting and Revolving lanterns/The last dream"

2023.11/3(金祝) - 26(日)

10:00-16:00 金土日祝開館

会場 | 旧消防署共長出張所 入場無料

愛知県大府市明成町1-90

主催：アートオブリスト実行委員会、大府市

協賛：愛三工業株式会社、愛知銀行大府支店、株式会社愛知工務店、イツミ工業株式会社、大府修景建設株式会社、オオブュニティ株式会社、織と染のむらせ、有限会社興和建築設計事務所、

株式会社近藤建設工務店、新栄電気株式会社、株式会社スギ薬局、住友重機械工業株式会社名古屋製造所、東海興業株式会社、有限会社矢田化学工業

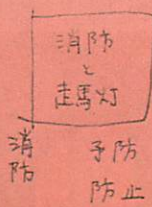
有限会社栄興商店、有限会社タマケル食品、大和精工株式会社、知多メディアネットワーク株式会社、宝石メガネ 時計 補聴器 MURATA

問合せ：アートオブリスト実行委員会事務局(大府市役所文化交流課) Tel. 0562-45-6266

アートオブリスト「大府芸術目録 Art+Obu+List」は、大府市が展開するアートプロジェクトの総称です。

<https://artobulist.jimdofree.com> facebook & Instagram /art_obulist

Art Obulist
2023



2016年より美術の可能性をまちなかに探ってきた
アートオブリストでは、企画展6回目として、
現役を退いた消防署を舞台に
蓮沼昌宏による個展「消防と走馬灯」を開催いたします。



蓮沼昌宏の制作は、テーマや主たるモチーフなどであるより、
場や状況から始まります。「転がるボールを出現させる」という作家の言葉は、
なんらかの意図を持ってボールを転がすのでなく、
床が傾いていたり、はたまた通りがかりの人が蹴飛ばしたりなど、
なりゆきから次々に事が起こる生まれゆく次第を示唆するものです。

作家はそこに観測者として身を委ね、事の次第に一喜一憂し、何かを拾いあげ、
また手放し、失敗もしながら想念やイメージの数々を積み上げていきます。

本展では、そのような蓮沼の制作姿勢をよく伝える絵画や
手回し幻灯機によるアニメーションなどの旧作、ドローイングなどの資料のほか、
壁画など現地制作による作品を展覧します。

「走馬灯」は、近年、蓮沼が日々考え続けている対象です。
ほのかな灯り。揺らぎ駆け巡るイメージ。沈潜した記憶。
旧消防署という場、それをとりまく状況によって
なにが「出現」するのでしょうか。

蓮沼昌宏 (はすぬま まさひろ)

美術家、記録写真家。1981年東京都生まれ。
2010年東京藝術大学大学院美術研究科博士課程修了。
2016-17年文化庁新進芸術家海外研修員(ドイツ・フランクフルト)。
現在長野県を拠点に活動。
場や状況に呼応しながら、「イメージ」に対する深い思考と手探りの
探究を絵画、写真、動画、手回しアニメーション装置「キノア」
など多様なかたちで結実させる。

近年の個展に2023年「BankART Under35/Over35 2023」(BankART
KAIKO、横浜)、「ソーラー・数、パノラの壁」(gallery N 神田社宅、東京)。
2021年「ポップと抽象とまじり」(gallery N、愛知)、「特別にできない
ファンタジー」(神戸アートビレッジセンター、兵庫)、2020年「物語の、準備に、備える」(富山県美術館、富山)。
近年の主なグループ展に2023年六甲ミーツ・アート芸術散歩2023「beyond」。
2022年「こわくて、たのしい」(スウェーデンの絵本「アサヒビル大山崎山荘美術館」
京都)、「Storymakers in Japanese Contemporary Art」(国際交流基金
日本文化センター、シンガポール)、「Just beyond」(名古屋造形大学、愛知)。
2021年「333 ART FAIR 2021」(アーツ千代田333、東京)、「ふへは展」
(アートラボあいち、愛知)、「Compassionate Grounds: Ten Years on in
Tokyo」(ロンドンウッドヤード、メルボルン)。

関連プログラム

座談「ことばにすることばにしない」

○要申込

日時: 11月3日(金祝) 14:00-15:00
出演: 蓮沼昌宏、馬場駿吉(俳人、美術評論家、医師(医学博士))
場所: 旧消防署共長出張所1F車庫
定員: 35名(先着順) 参加費: 無料

ワークショップ「そうまどうの絵本をつくってみる」

○要申込

走馬灯は最後に見る夢のようなものかもしれない。
セミの夢、スズメの夢、ばくちの夢、月の夢などいろんなシーン
を作ってみて、みんなで図鑑のような絵本にしてみたい。
さみしくて、ちょっと怖いかもしれないけど、
ときどきそういう物語があるといい。(蓮沼昌宏)

日時: 11月4日(土) 13:00-15:00
講師: 蓮沼昌宏
場所: 旧消防署共長出張所1F車庫
対象: 小学生〜一般
定員: 15名(先着順) 参加費: 500円(当日集金)

【あいちウィーク】県民の日学校ホリデー 参加型イベント「かけらの壁画」

ワークシートを用いた作品鑑賞後、蓮沼さんの作品の中から
お気に入りの「かけら」を見つけて描いて切って、
参加者みんなで壁画をつくります。

日時: 11月24日(金) 10:00-16:00
場所: 旧消防署共長出張所 各所
対象: どなたでも 参加費: 無料

アーティストトーク

○要申込

日時: 11月25日(土)
①作家とめぐる展示ツアー
11:00-11:30 定員 15名(先着順)
②作家が語る「消防と走馬灯」
13:00-14:00 定員 35名(先着順)
場所: 旧消防署共長出張所1F車庫 参加費: 無料

ラジオ公開収録「ラジオ 込み入った話」 アートについて」出張 消防署編

○要申込

蓮沼昌宏は勤務先でゲストと対話を繰り広げるラジオ配信を行なっ
ています。アートにはすでに分からない込み入った難しさがあり、また
アートに携わる人々にはそれぞれの展開と独自の道筋があります。
込み入った事情に対してのそれぞれのアプローチについて話します。

日時: 11月26日(日) 13:00-15:00
ゲスト: 佐藤克久(アーティスト、名古屋造形大学准教授)、
山本さつき(美術批評家、本展キュレーター)
場所: 旧消防署共長出張所1F車庫
定員: 35名(先着順) 参加費: 無料

出張喫茶 / mamedoi「出張喫茶 in obu」

コーヒー豆の焙煎を専門として、カフェやショップ
に豆を卸しています。淹れ方に問わず、すっきり
とした後味の良い珈琲を自宅で飲めるよう仕
掛けています。(マメドイ店主) mamedoi.com

日時: 11月3日(金祝)、4日(土)、25日(土)、26日(日)
13:00-16:00

申込方法(全イベント共通)

10月10日(火)から電話、申込フォームまたは
直接窓口にてお申込ください。
○電話=0562-45-6266(大府市役所文化交流課)
○申込フォーム=https://x.gd/jreyk
○窓口=大府市役所3階文化交流課
平日開庁時間内/平日 8:30-17:15(水のみ-19:15)



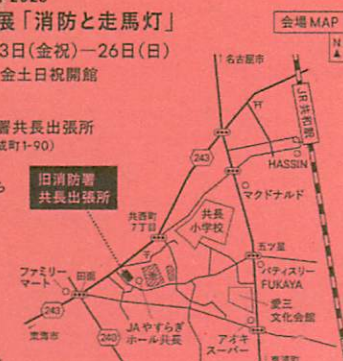
アートオブリスト2023 蓮沼昌宏 展「消防と走馬灯」

2023年11月3日(金祝)〜26日(日)
10:00-16:00 金土日祝開館
入場無料
会場: 旧消防署共長出張所
(愛知県大府市明成町1-90)

アクセス:

JR共和駅西口から
徒歩約18分、
タクシー約5分

会場横に
無料駐車場あり
(10台)



各事業については、
変更の可能性がございます。
詳しくはFacebook、Instagramからご確認ください。
http://artobulist.jimdofree.com
facebook & Instagram /art.obulist



Art Obulist
2023